

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	堺市品販路開拓事業				事業番号	015-002	
担当部署名	産業振興局	局	産業戦略部	部	地域産業創造課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(5)伝統産業のブランド力向上による活性化		
			有	取組の方向性	②戦略的な販路開拓と後継者育成					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
			有	取組	伝統産業のブランド力向上による活性化					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画	堺産業戦略		
3	事業開始年度	平成 29 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	堺食産品海外セールス実行委員会規約 等		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、外郭団体					
6	事業の対象	一般消費者向け商品の製造または販売を行っており、海外での販路開拓を希望する市内企業等				対象数	単位
						13	社
7	事業の目的	一般消費者向け製品の国外における市場開拓の支援を行い、自力で販路開拓・製品開発のできる市内中小企業を輩出する。					
8	事業内容	海外での展示会出展や料理関係メディア、バイヤー等の海外事業者を招聘したプロモーションを通じて、刃物やその他の堺産品の認知度向上及び販路拡大を促進する。 ・堺食産品海外セールス実行委員会負担金 欧州での見本市への出展や包丁研ぎ実演会の開催等により、本市及び堺産品の認知度、ブランド力の向上を図り、市内企業の販路開拓を支援する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	堺食産品海外セールス実行委員会					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	見本市・商談会への出展に伴う商談件数	件	目標値	200	350	350	350
			実績値	316	265		
			達成率	158%	76%		
	当該指標を選定した理由	海外向け販路開拓を行うためには、海外企業などとの商談等が必要であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	展示会・商談会での事業者の商談件数					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	海外での見本市・商談会への出展やPRイベントの開催数	回	目標値	1	2	2	
			実績値	1	2		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	海外企業などとの商談機会を増やすためには、海外での見本市・商談会への出展やPRイベントの開催が必要であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	海外販路獲得につながる見本市・商談会やPRイベントの開催数					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺食産品販路開拓事業	事業番号	015-002
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量											
事業コスト											
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）											
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度			令和8年度	
			決算		決算		当初予算		決算		当初予算
		事業費（a）	4,062		3,947		4,400		4,115		4,400
		国支出金	0		0		0		0		0
		府支出金	0		0		0		0		0
		市債	0		0		0		0		0
		その他（ ）	0		0		0		0		0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0
		一般財源	4,062		3,947		4,400		4,115		4,400
		14	人件費（b）	1,620		1,620		1,680		1,680	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	5,682		5,567		6,080		5,795		6,140	
事業費の内訳											
（単位：千円）											
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		堺食産品海外セールス実行委員会 負担金	R7	決算	4,115	4,115		R7	決算		
			R8	予算	4,400	4,400		R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
R8	予算				R8	予算					
Ⅳ. 事業の効率性											
単位当たり経費											
17	区 分	単位			令和6年度		令和7年度				
	①	見本市・商談会への出展に伴う商談件数			件	316	265				
	②	上記①にかかる年間経費			千円	3,947	4,115				
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	12,491	15,528				
	算出についての説明等										
Ⅴ. 評価											
費用対効果に係る所見											
18	令和7年度は、刃物を含む堺食産品の海外市場開拓と堺の知名度向上を図るため、令和6年度に引き続き、ドイツ・フランクフルトで開催されたキッチン・家庭用品などの分野において、出展商材や来場者層の幅広さ、質の高さから世界で最も重要な見本市として位置づけられている「アンビエンテ2026」に出展し、欧州でのセールスプロモーション及び世界各国から来場するバイヤーとの商談・取引を支援した。商談件数が減少し単位当たり経費が増加したものの、成約件数は増加し、成約率は令和6年度の20.5%から27.5%へと上昇し、成約金額についても令和6年度の約8100万円から約9900万円へと増加した。これは、4年連続の出展によりバイヤーからの信頼や認知が広まったことにより、質の高い商談を実施できたためである。										
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）											
19	堺食産品海外セールス実行委員会は、伝統産業を含む堺の地場産業の振興及び、海外での堺の知名度向上を目的として取り組んでいることから、「堺市基本計画2025」の重点戦略「堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～」の施策「伝統産業のブランド力向上による活性化」の関連事業と位置づけている。 特に、近年高まるインバウンド需要を踏まえ、本事業の海外での展示会出展を通じて伝統産品等の情報発信や販路開拓の支援を行うことは、伝統産業のブランド化による活性化につながり、KPIの達成に寄与していると考え。										
令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）											
20	必要性	■ 高い □ 低い	本事業は、伝統産業を含む堺の地場産業の振興及び、海外での堺の知名度向上を目的としている。これまで見本市・商談会への出展等を通じて、海外企業との商談機会を創出し、成約につなげている。本事業の取組によって、本市及び堺産品が海外で認知され、ブランド力が向上すること最終成果指標である堺伝匠館などにおける伝統産品などの年間売上額の増加につながっており、必要性・有効性共に高い事業である。								
	有効性	■ 高い □ 低い									